2012.1.1

第４号

新年号

北条風早だより

北条カントリー倶楽部
〒799-2417
愛媛県松山市才之原乙76番地２
TEL　089－996－0211
FAX　089－996－0214
http://www.hojo-country.net/

年頭のご挨拶

北条カントリー倶楽部
理事長　**田中　孝男**

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、佳き新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

昨年当倶楽部では、連盟競技としまして、5月に愛媛選手権競技、7月には四国ジュニア選手権競技が開催され、盛況のうちに無事終了することができました。大会役員、競技委員ほか関係者の皆様には、大変お世話になり厚くお礼申し上げます。本年も四国ジュニア選手権競技、愛媛新聞社主催愛媛チャンピオン大会を開催する予定となっております。連盟・協会関係者の皆様、会員の皆様には引き続きご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、東日本大震災で未曾有の被害があり、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。現在日本は、地震と津波、また原子力発電所の事故により不安要素が拡大しております。1日も早い復興を果たすため、支援活動に取り組んでおられる皆様に敬意を表します。

また、昨年の松山英樹選手の活躍は、世界的なものでした。マスターズでのローアマチュア獲得、2年連続のアジアアマチュア選手権優勝、プロツアー三井住友VISA太平洋マスターズをアマチュアでの優勝を成し遂げました。彼の才能が開花したすばらしいの一言です。日本のゴルフ業界に明るいニュースをもたらしました。今後、彼の活躍は、当倶楽部会員皆さんの願いであり、誇りでもあります。我々は、今後とも松山英樹選手を応援しております。

当倶楽部は、千本桜がコースを彩り、四季折々の花が咲き、コース管理に励み、お客様に癒しの場を提供するよう、サービスの向上に努力してまいります。会員の皆様の温かいご協力とご支援をお願い申し上げます。

今年が皆様にとって佳き年であり、当倶楽部でのゴルフプレーが楽しいものでありますよう、ご祈念いたします。

ご家族の皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

北条総合開発株式会社
取締役社長　**杉山　茂樹**

北条カントリー倶楽部会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年は3月11日の東北大震災、並びにこれにより引き起こされた原子力発電所原子炉損壊による放射能災害、9月には台風12号の上陸による紀伊半島から東海地方に及ぶ大風水害など、何れも未曾有の大災害に見舞われて多くの犠牲者や被災者が生まれ、莫大な個人資産やインフラを喪失した年でありました。被災された犠牲になられた方々やその近親者、災害により多くの財産を失われた皆様や被災されなくても事業に直接間接の被害を蒙られた皆様に、改めて心からお見舞い申し上げます。

幸い多くの会員の皆様が生活されるここ愛媛県は、概ね平穏な一年でございましたが、景気回復が足踏みする中、欧米政治経済の混迷や、その響きとは裏腹な所謂「アラブの春」、タイの大洪水などの影響は津々浦々まで浸透しつつある感があり、回りまわって県下の経済界にも影を落としているようです。

このような状況下当倶楽部に於きましては、来場者の誘致に傾注・努力致した結果、僅かながらも昨年を上回る実績を達成致しました。

職員一同が夫々の持ち場で職務に精励したこともさることながら、会員各位の真摯なご指導やご支援の賜物であると存じ、心からお礼を申し上げますと共に本年も引続きこの状況が継続できるよう、気持ちを一層引き締めて参りたいと存じます。

昨年も当倶楽部ではグリーンを含めたコース改良・改善に努めました。実施のタイミングが目論みとズレを生じ、行程においては必ずしも会員の皆様の十分なご満足を頂けない局面もあり反省点もございますが、一定の成果は得られたものと考えております。

また、会員はじめ利用者各位の多岐に亘るニーズにお応えすべくネット予約受付開始や早朝プレー枠拡大その他、利用形態の多様化や倶楽部主宰コンペや行事の開催、サービス全体の品質向上にも傾注すると共に、地元企業の地域社会貢献の一貫として、8月には今や俳句王国・愛媛の夏に欠かせない行事で全国の高校生が俳句の創作と鑑賞力を競う『全国高等学校俳句選手権大会・俳句甲子園全国大会』への協賛、知的障害者のオリンピックである『スペシャルオリンピック』を支援するスペシャルオリンピック日本・愛媛がその思想普及と活動資金募金を目指して開催されたゴルフコンペの積極的誘致、並びに当日の運営に一昨年同様ご協力致しました。

海の記念日に合わせて開催される『飛鳥カップ』は当倶楽部の名物オープンコンペとしてすっかり定着いたしましたが、連盟競技の『四国ジュニア選手権』もこれまで同様昨年も当倶楽部で開催され、当倶楽部は、さながらゴルフ競技において高嶺を目指す中・高校生達の四国における甲子園と言った趣を具えて参った感が有ります。これも偏に開催の都度運営にご尽力頂く当倶楽部の各種委員会や会員有志のご奉仕の賜物と存じ感謝申し上げる次第です。

四国ジュニアと申せば、昨年も当倶楽部委員・松山幹男氏のご子息で、四国ジュニアでの優勝をその後の活躍の端緒とされた松山英樹さんが一昨年に続いてアジアアマチュア選手権で連続優勝されて今年のマスターズ・トーナメントの出場権を2年連続で獲得し、更に11月に開催された『三井住友VISA太平洋マスターズ』においては、アマチュアで3人目の日本ツアー優勝という快挙まで達成し、またまた〝時の人〟となり、同君が通う東北福祉大が在る大震災被災地・東北やそこに住む人々、そして日本中に大きな勇気や歓びを与えてくれました。

当倶楽部も、このスーパーアマ・松山英樹さんが、お父上と幼い頃から通われて練習したゴルフ場として各種メディアで紹介されるなど余慶に与っている次第でありますが、これに恥じぬよう更にハード・ソフト両面で一層の充実を図るべく役職員一同職務に精励致す所存でございますので、引き続きご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

当ゴルフ場では、間もなくヒマラヤ桜が開花し、各種の桜が次々と開花して皆様のご来場をお待ち致します。

僅かずつではございますが、前年より着実に成長した姿で皆様のお目を楽しませる桜花同様、当倶楽部も更なる成長を目指しますので、本年も引続き当ゴルフ場に格別のご愛顧を賜りますよう従業員共々お願い申し上げます。

末筆となりましたが、本年が皆様や皆様のご家族にとりまして幸多い一年でありますよう、心から祈念して新年のご挨拶と致します。

父の一言

庭瀬秀男（S39・8・26生）

平和で明るい1年でありますように。

私は平成7年まで海上で仕事をしていました。

ゴルフとの縁は「陸上勤務になれば、色々な付き合いがあるから、ゴルフをやったらいいよ」という父の一言でゴルフを始めました。

仕事が終わればまず練習場へ向かい、汗を流して自宅に帰る日々、夕方の付き合いが増えてからは朝6時から練習できる練習場で90分打ち放題を続けた日々を過ごしていました。なかなか上達できずにいると父から「120切る位の力がなければ本コースでのプレーはダメ」、ドライバーショット後は「次打つクラブ、アプローチウエッジ、サンドウエッジ3本を持って走れ」、プレー中は「同伴競技者への思いやりを持て」と。数々の叱責や助言を受けました。本コースでプレーしたく？伊予カントリークラブや森松の河川敷コースにもよく足を運びました。

始めた頃は、ゴルフスコア「結果」でストレスになってしまうことが多々ありました。本当は「原因」が一番大切なのに。そうは言ってもゴルフは100切れそうで切れない時期も楽しかった。

転機は平成18年3月頃悪友から「雑誌に掲載するから…」と…。ミスショットの「結果」ではなく「原因」を追究。「よし、シングルになるぞ。」、「意思あるところに道はある」

その雑誌に掲載され続けるのが嫌で、練習量・ラウンド数も増えました。そのお蔭で？平成18年12月にはシングルになれたのは良かったのですが、すぐ2ケタに戻り現在ハンディキャップは13です。

目標を「シングルになる」ではなく、「シングルを維持する」にした方が良かったかも知れません。

ゴルフは練習をさぼるとすぐ落ちます。どこまで落ちるのやら？？？純粋に練習するのが楽しいと思うようになればまた上手くなるのだが…。

数々のゴルフの思い出の中で二つ紹介します。

一つはゴルフの景品。

平成21年7月に開催された〝飛鳥カップ〟で2位。

「豪華客船飛鳥Ⅱ　船内見学&フランス料理フルコース飲み放題ペアでの招待。」この景品は家内が大喜びでした。

もう1つは平成23年11月土曜月例、ゴルフ人生最大の大波・大荒れ。景品は当然ありません。

午前イン57　午後アウト39最後まであきらめずにプレーした結果でした。

今後も家内に、喜んでもらうにはコンペでの素敵な景品を狙えば？いいかも知れません。

現在は自分の下手さを全て受け入れ楽しくプレーし、スコアを発散できるようにわりました。

ラウンド後、友人とゴルフの話を肴に飲む酒が一番おいしく、楽しい時間を過ごしています。ゴルフと出会って本当に良かったと思います。

今振り返れば、「父の一言」が無ければ、ゴルフとは無縁だったかもしれません。ハンディキャップにより老若男女が一緒にプレーを楽しめ、多くの人たちとの出会いができるスポーツはゴルフだけだと思います。

父は昭和6年生まれで76歳まで一緒にプレーを楽しんでいました。私も父と同じ年齢位まで思いやりを持って、謙虚な気持ちでゴルフができればと思います。

最後になりましたが、親子でお世話になった事に感謝し北条カントリークラブの今後の益々のご繁栄と会員皆様のご多幸をお祈り致します。

年男　今年の抱負

60歳の節目で思うこと

丸木公介（S27・12・17生）

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。本年は辰年ということで、登場させていただきました。わたしも今年でいよいよ60歳になろうとしています。気持ちの上では、まだまだ新人のつもりでおりますが、しかし仕事やその他の会議に出席すると年長者の方に入っている自分に気づかされます。また、子供たちも3人いますがいつの間にか社会人になり、あまり親を頼りにしなくなっています。ひと安心といえば「やれやれ」というところですがちょっと寂しさも感じています。

そんな状況ですので、今後の余生をいかに過ごすかを思いめぐらすことが多くなってきました。幸か不幸か私の仕事は自営業ですから定年がありません。つまり、自分でいつまでするかを決めなければなりません。これもなかなか厄介で決めかねています。ある同業者の友人は早々と仕事をやめて旅行三昧をしている人もいます。これはこれで潔いなと感心していますが、まだ私にはその心境にいたっておりません。つまり、欲を捨てきれないのです。体力はだんだんおとろえて来ていますが、仕事はまだしばらくやろうと思っています。

しかし、仕事ばかりでは息がつまります。そこで、仕事のあいまはやはりゴルフです。ゴルフは、一応引退を考えていませんが、現実は厳しくパットが入らない時や、ショットが旨く行かない時などには、沈み気味になり自分本位のゴルフとなっています。まだまだ修行がたりません。

最後にお願いですが、プレー中等に、マナーやルール事について、気がついた事があればお手数ですが、ご指摘ください。知らず知らずのうちに違反をしているかも知れません。もう何年もゴルフをしていて、最近改めて知ることなどもあります。なかなかゴルフも奥が深く、これからも学ばなければならないことがたくさんありそうです。

んなことですが、北条カンリー倶楽部の会員の皆様、これからも、よろしくお付き合いの程お願いいたします。また、最後までお読みいただき有難うございました。

キャディ紹介

C・K

キャディになって色んな事を学ばされました。プレイヤーの方に、どれだけ喜んでプレーをして頂けるか、良きアドバイスが出来るか、私がこの北条カントリー倶楽部に入った頃から早、10年、時代の流れも変わってきて、パソコンで何でもできる時代に…。

操作一つで色々な事ができるようになりましたが、そこが難しいのがゴルフ。プレーする時の天候、感情、色々な事が邪魔をして、大切な一打、一打に影響がでてきます。パソコンでは操作できない繊細なスポーツだと思います。

これからも、今まで以上にプレイヤーの方に喜ばれるようなキャディになれるように、日々努力していきたいと思います。

昨年は、松山英樹選手の喜ばしいご報告がありました。昨年と同様、この北条カントリー倶楽部で皆様と一緒にキャディ業務ができればと思います。今年もよろしくお願いいたします。

Y・N

「新人の縄田です。未熟者ですがどうぞ宜しくお願いします。」

あれから10年…。

初々しかった姿は跡形もなく消え、今では支配人にまで小言をならべ、可愛げのない小姑キャディでございます。

昨今の先行き不透明な景気の低迷のせいもあって、平日のセルフ化に伴い、私達キャディの出番も少なくなりとても残念で寂しい事です。

がしかし、そんな中でもキャディ付きを希望されるお客様もまだまだいらっしゃいます。

いつでも必要とされるよう準備を怠る事なく「ありがとう」の一言を頂けるキャディであれるよう精進し続けたいです。

写真のグリーンフォークは、この10年の歴史です。

当たり前のことが一番むずかしいことですが、当たり前を積み重ねると、それが特別になっていく。

緑豊かな大自然の中で働ける事に感謝し、一期一会の出会いを大切に、これからも宜しくお願い致します。

コンペ紹介（北条みなづき会）

北条みなづき会は昭和40年代に地元有志によって発足、通算開催回数は２３３回を数える歴史ある会です。昭和52年に北条カントリー倶楽部がオープンしてからは、当倶楽部をホームコースとして伊予銀行北条支店及び粟井支店お取引様のご支援と北条カントリー倶楽部様のご協力により、奇数月第２日曜日を定例会として活動しております。

会員数は現在44名、最高齢93歳の大先輩から社会人２年目の初心者まで揃っております。

初心者は先輩のゴルファーとプレーさせていただく中でゴルフのルール、マナーはもとよりスイング等を教えて頂いたりと、レッスンを兼ね備えた和気あいあいとした雰囲気で親睦を図っています。昨年度は定例会において会員の中から２名のホールインワン達成者が誕生するという快挙もあり、大いに盛り上がりました。

毎年11月の定例会においては、年１回の銀製の帆船取り切り戦、忘年会を実施しております。昨年11月13日のプレー中には北条カントリー倶楽部メンバー会員の皆様が幼少時代をよく知る東北福祉大学の松山英樹選手が、プロトーナメントにおいて優勝するという吉報が入り、会員一同が大喜びしました。今後ますますの活躍を、心から応援しております。

北条みなづき会も松山選手に刺激を受け、会員相互の親睦を図りながら今年も楽しくプレーしていきたいと思います。

（北条みなづき会事務局）

飛鳥乗船記

夢の飛鳥Ⅱ乗船記

佐々木次男

飛鳥との最初の出会いは２００６年１月６日に国内ラストクルーズで初代飛鳥が今治港に入港して来た時でした。妻と共にカメラ片手に見学に出かけ入港して来る飛鳥の白い大きな船体と美しい雄姿に感動した事や一度でいいからあの飛鳥に乗って旅をしてみたいね、と話しながら「夢だよ夢」と言って帰った覚えがあります。ゴルフに行く度に飛鳥Ⅱの瀬戸内を航海する写真を目にし、その大きさと迫力に驚きました。毎年飛鳥カップに参加していましたが、今まで賞に入った事も無く、まさか今回自分が優勝し飛鳥Ⅱのクルーズに招待されるとは思っていませんでしたし毎週見ていた豪華客船飛鳥Ⅱ世界一周クルージングの映像が思い出され、あれに乗れるのかと思うと、心躍る思いでした。喜びと期待に胸膨らませ出発地の博多港へ。台風の影響で風と雨に煙る岸壁に優雅に純白の船体を堂々と接岸している飛鳥Ⅱの雄姿を目の前にして感動を新たにし、乗船するとクルーの方々の素敵な笑顔と爽やかな挨拶に迎えられ感激しました。豪華な船内の設備、美味しい料理の数々、洗練された心温まるおもてなしに豪華な洋上ホテルを充分満喫いたしました。台風15号に遭遇し、予定通り神戸港に着岸できず港外避難し大幅に遅れたのもめったに出来ない貴重な経験でしたし、古希と結婚45周年を迎える私達夫婦にとってこの上ない一生の思い出となる素晴らしい旅でした。招待して下さった日本郵船クルーズ、北条カントリーに心より感謝いたします。

ポイントシステム導入のお知らせ

当倶楽部では、平成23年12月５日からゴルフ業界初の共通ポイントプログラム「Golfers Ponta」を四国のゴルフ場では初めて導入致しました。

Ponta会員になると、ゴルフ場でのプレーの精算時に提示するだけで１プレー毎に来場50ポイントが貯まり（※一部ポイント付与の対象とならない場合がございます）、１ポイント１円として、Ponta参画サービスでどこでも使用可能な共通ポイントサービスです。

既存Pontaカードをお持ちの方は、既存カードをご利用できます。

Pontaカードをお持ちでない方は、当倶楽部に入会のご案内をご用意しています。入会金、年会費は無料です。

※あのお店でも、このお店でも、
ポイントカードはこれ１枚！

レストランより

レストラン部　料理長
荒井　信行

北条カントリー倶楽部の会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

本年もよろしくお願いします。

レストランでは、皆様に少しでもご満足頂けるように、毎月、月例会より月替わりの御膳を二種類ご用意させていただいております。

まず一つ目に、四季の花・樹々を名に入れた御膳で、松花堂風になっており、お刺身や煮物・揚物など、色々な旬の料理を楽しんで頂けるように仕上げております。

鹿島ランチは、北条の象徴である鹿島から名をいただきました。こちらも旬の食材を取り入れつつ、ボリュームのある御膳に仕上げております。

その他にレストランでは、月に一度ある風早カップ・レディースデイなどには、その日限定でしか食べられないセットもご用意しつつ、また、オープンコンペ時のバイキングでは、にぎり寿しを実演にて、提供しております。

尚、新年一月二日の初夢杯には、ぜんざい・お雑煮をレストランにてご用意してお待ちしておりますので、ぜひ、お越し下さい。

各委員会よりのお願い

競技委員会

四国ゴルフ連盟に加盟しているゴルフ倶楽部に所属するプレーヤーは、登録したホームコースでなければJGAハンディキャップを取得できません。JGAハンディキャップの査定に必要なスコアカードの枚数は、3年以内にプレーされたスコアカード20枚内のベストカード10枚によって査定されます。また、当倶楽部のハンディキャップ委員会では、現在3か月に1回の査定を行っておりますが、平成24年の倶楽部競技より、大幅なアンダーがあった場合（各ティーグラウンドのコースレートより3アンダー以上）に限り、毎月査定することになりました。

査定に必要なラウンドされたスコアカードは、大切な資料になりますので倶楽部に提出願います。

提出されたスコアカードが、3年以上経過している場合は、そのスコアカードは無効となりハンディキャップも失効となりますが、クラブハンディキャップとして残っております。クラブハンディキャップで、当倶楽部の競技に参加することもできます。そのため、倶楽部競技規定を下記の通り一部改定されました。

（倶楽部競技規定の改定）

第2項　倶楽部競技参加資格

(イ)　倶楽部選手権、シニア選手権、グランドシニア選手権・レディス選手権のスクラッチ競技を除き、倶楽部競技は当倶楽部のJGAハンディキャップ及びクラブハンディキャップを附して実施する。

第3項　競技方法

(ト)　年令別杯（年令は当年中に満年令に達する者）

（59歳まで）

（60歳～69歳）

（70歳以上）

第5項　(イ)　倶楽部競技使用ティーの規制について（年令は当年中に満年令に達する者）

グランドシニア（70歳以上）　ゴールドマーク

グランドシニア（80歳以上）　赤マーク

シニア（60歳以上）　白マーク

一　般（59歳以下）　コンペマーク

レディス（59歳以下）　赤マーク

レディス（60歳以上）　ピンクマーク

以上の通り改定されました。

エチケット・総務委員会

JGAゴルフ規則　第1章　エチケットの項より

●他のプレーヤーに対する心くばり

他のプレーヤーの邪魔にならないように

プレーヤーは常にコース上の他のプレーヤーたちにも心くばりを示すべきで、むやみに動いたり、話し合ったり不必要に音を立てたりして他のプレーヤーのプレーの邪魔になるようなことをしてはならない。

プレーヤーは、どのようなものであれコース内に持ち込んだ電子機器が他のプレーヤーの集中を乱すことのないように留意するべきである。

ティーイングラウンド上では、プレーヤーは自分の打順となるまでティーアップしてはならない。

他のプレーヤーがプレーを始めようとしているときに、プレーヤーはそのプレーヤーの球の近くや真後ろ、あるいはホールの真後ろに立ったりしてはならない。

●パッティンググリーン上

パッティンググリーン上では、プレーヤーのパットの線上に立ったりしてはならない。また、他のプレーヤーがストロークをしているときに、そのプレーヤーのパットの線上に影を落としたりしてはならない。

同じ組のプレーヤー全員がそのホールのプレーを終えるまで、その組のプレーヤーはパッティンググリーン上かその近くで待っているべきである。

●スコアの記録

ストロークプレーでは、マーカーに指名されているプレーヤーは、受け持ちのプレーヤーのスコアを、必要であれば、次のティーへの移動中にそのプレーヤーとチェックした上で記録するべきである。

以上、ゴルフ規則には、ゴルフのエチケットについても記載されております。是非もう一度ゴルフ規則に目を通してみて下さい。

キャディ委員会

●キャディさんに『よろしく』の挨拶を

朝の挨拶は、お互いのエチケットです。一日のラウンドを気持ち良くスタートさせる上でも「よろしく」の挨拶を忘れないようにしましょう。

キャディさんはルール上、許された唯一の味方です。ラウンド中はルールや技術面を含めた一切のアドバイスをしてくれます。彼女を味方につけるもつけないもあなた次第です。

●最終ホールは『ありがとう』の挨拶で

一日のプレーが終了すれば、ホールアウトした時点で、同伴競技者どうし、一日の健闘を讃えあい、感謝の気持ちをこめて、お互いに「ありがとうございました」と挨拶を交わしましょう。キャディさんにも一日協力してもらったことを感謝し、お礼を言って、一日を気持ちよく締めくくりましょう。

グリーン委員会

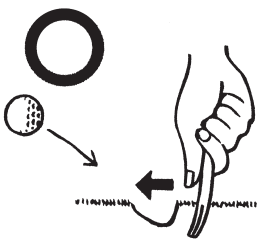
◎コース保護

●バンカー

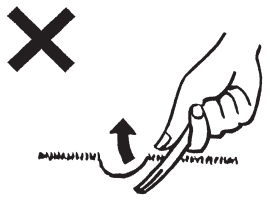
バンカーから出る前に、プレーヤーは(a)自分が作ったバンカー内の穴や足跡は勿論、(b)近くにある他のプレーヤーの作った穴や足跡もすべて入念に埋め、平らにならしておくべきである。レーキがバンカーの近くのそれほど遠くない所にあれば、砂ならし用にレーキが使われるべきである。

●ディボット跡やボールマーク、靴による損傷の修理

プレーヤー(a)自分たちの作ったディボット跡や、(b)球の衝撃によってグリーン面にできたボールマーク（プレーヤー自身の球によるものに限らない）を入念に直しておくべきである。靴によってパッティンググリーン面に作られた掻き傷などは、同じ組のプレーヤー全員がそのホールのプレーを終えたあとで直しておくべきである。



「正しい直し方」
押し寄せられた芝を寄せ集めるように元に戻してくぼみを埋める。



「間違った直し方」
くぼみを下から持ち上げると根が切れて芝が枯れてしまう。

●不必要なコース損傷の防止

プレーヤーは、練習スイングでディボットを取ったり、クラブヘッドを地面に叩き付けて（怒ってであろうと他の理由であろうとを問わない）コースを傷つけたりすることのないようにするべきである。プレーヤーは、バッグや旗竿を置くときに、パッティンググリーン面を傷つけないように心掛けるべきである。

ホールを傷つけないようにするためにも、プレーヤーやキャディはあまりホールの近くに立ってはならないし、旗竿を抜いたり立てたりするときや球をホールから取り出すときは、特にホールから行うべきである。また、球をホールから取り出すのにクラブのヘッドを使ったりしてはならない。

以上、「ゴルフ規則　第1章エチケット　この章のガイドラインに従ってくれれば、すべての人にとってゴルフはもっと楽しいものになるだろう」と記載されております。

お知らせ

県外ゴルフ場との業務提携について

この度、左記ゴルフ場と業務提携し、割引料金にて安くプレー出来ることになりました。

左記コースでプレーする場合は、予約他諸々の手配をさせていただきますので、当倶楽部にお申し込みください。

記

①広島県「尾道カントリークラブ」
住　所　広島県世羅郡世羅町小世良691－15
TEL　0847－22－2311
FAX　0847－22－1622

②高知県「土佐カントリークラブ」
住　所　高知県香南市夜須町手結山668
TEL　0887－55－2131
FAX　0887－55－2135

③徳島県「鳴門カントリークラブ」
住　所　徳島県鳴門市瀬戸町北泊字北泊529－1
TEL　088－688－0111
FAX　088－688－1301

④香川県「鮎滝カントリークラブ」
住　所　香川県高松市香川町東谷259－1
TEL　087－897－1111
FAX　087－897－1122